

会社名: (有)ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認		
第77回 (有)ホリケン 安全協議会・勉強会 議事録									
実施年月日	平成30年10月6日	進行者(責任者)			堀 峰也				
時間	18:00~19:00	議事録作成者			藤井 恭平				
場所	(有)ホリケン	出席者			別紙参照				
1、勉強会挨拶【5分】		●(有)ホリケン 堀 峰也			4、運転適性チェック【20分】			●(有)ホリケン 野口 辰成	
・堀社長より、個人情報に関わるようなデータまたは資料等はSNSやインターネット等にのせることがないようにと注意を促した。					・安全運転の自己判断を行える資料を使用し、運転適性を確認。確認した内容は「自信と慣」「集中力」「注意力」「安全意識」「慎重さ」の5種、各種1から6の段階評価。				
					・各自の診断結果の集計は以下の通り。(評価は数字が小さいほど安全となる)				
2、ビジネスマナー【10分】		●(有)ホリケン 野口 辰成			自信と慣 1=8人 2=3人 3=5人 4=6人 5=9人 6=1人				
・ビジネスマナーの会話について、資料を使用しながら講習を実施。言葉の選び方一つで人間関係への大きな影響があり、また自身への信頼の低下につながることを注意を促した。					集中力 1=12人 2=6人 3=3人 4=2人 5=4人 6=5人				
・今回資料として挙げた題材のテーマは職務上の日常会話とし、普段に何げなく使っている言葉の一部を改めて文面として確認することで、言葉の重要性とそれに伴う危険性の再確認を目的として実施。					注意力 1=15人 2=7人 3=4人 4=4人 5=2人 6=0人				
・今回の題材の中の一部である「謝罪」一つを取り上げるだけでも、言葉の選出を誤ることで数多くの悪い可能性が生まれる。このことから上記で記載した重要性と危険性が予想される。					安全意識 1=10人 2=3人 3=7人 4=5人 5=3人 6=4人				
・堀社長より、取引をさせて頂いてる方々に敬称を付けて御呼びするようにと注意を促した。またメール等でも上記のことを徹底するようにとも注意を促した。					慎重さ 1=7人 2=9人 3=2人 4=8人 5=5人 6=1人				
					・以上の集計結果をもって改めて各自へ運転意識の見直しを求めた。特に最高危険度評価の6が多かった「集中力」及び「安全意識」は改善を急ぐべきだと考えられ、近日中の課題とした。				
3、ペン字練習【20分】		●(有)ホリケン 野口 辰成			5、現場でわからないことや疑問点【5分】			●(有)ホリケン 野口 辰成	
・この先、取引先の方々などに手書きの文章等を御出しさせて頂くことを念頭に、年賀状の挨拶文を例としたペン字練習の資料で文字書きの練習を実施。									

参加者氏名は個人情報のため、HP上では非表示にしています

出席者名簿		日時	平成30年10月6日
		実施会社名	㈱ホリケン
代表取締役氏名	堀 峰也	工事担当者氏名	秦 千尋
有限会社 ホリケン			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

勉強会写真

